2021年度　日本工学院専門学校

電子・電気科／電気工事コース

スポーツ実習２

対象	２年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	内田寿彦			実務経験	有	職種	教員				

授業概要

厳冬の大自然の中，冬季スポーツの代表とされるスキー・スノーボードを通して積極的なチャレンジ精神を養い，それを克服し，さらには生涯スポーツの礎を築くことをねらいとする。滑走能力のレベルアップや集中力を高める能力を磨く。一方で，授業で習得したそれぞれの滑走技術を駆使しながら，適切な雪質・斜面を安全に克服し，スキーの楽しさ，奥深さを実感し，自然・人・体験など多くの出会いを通して，心の豊かさ，生きるための創造力を涵養する。

到達目標

スキーまたはスノーボードの滑走スキルを習得し、まったくの初心者は滑走ができるように、少し滑れる人はよりうまく滑走ができるように、かなり滑れる人はエキスパートレベルになることを目標とする。また、ウィンタースポーツから体を動かすことの楽しさを知り、普段から体力と健康の維持管理ができるようになる。具体的には、スキー・スノーボードの専門用語，冬山の気象と安全について理解し、習得した滑走技術を駆使してさまざまな雪質や斜面を安全に滑走できるようになるとともに集団生活により学部・学年を超えた人間関係を構築できるようになることを目標とする。

授業方法

現時点では4日間の宿泊集中授業でスキーまたはスノーボードの実習を行う。実施場所・費用・宿泊等については決定次第受講希望者に連絡する。
履修者の滑走能力に応じた班編成の後，各班に分かれてそれぞれの課題習得やプログラムを行っていく。ある程度の滑走能力が付いた時点でフリー滑走を行ってもらう。また，宿舎でのミーティングを通じて，スキー運動のイメージ作りをはじめ，他学生との交流を図る。
希望者数が少ない場合や開催場所が確保できない場合などには別競技を実施したり、開講しないことも有り得る。

成績評価方法

平常点	90%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
その他	10%	技能の向上について評価する

履修上の注意

日々の体調管理をしっかり行い、必ず授業に出席すること。教習中の私語やふさわしくない授業態度、遅刻・欠席はなどには厳しく対応する。安全に注意し、ヘルメット、ゴーグル、グローブは必ず着用すること。大自然の中であるので単独行動、危険な滑走は命にかかわることもある。絶対にしてはいけない。最少携行人数に満たなかった場合には、別の方法で代替したり開講を取りやめることもある。

教科書教材

開講時に指定する

回数	授業計画
第1回	集団行動を遅滞なく行う。ゲレンデのマナー基本姿勢を理解する
第2回	実技概要・注意事項の説明を聞き、実習を安全に実施できるようになる
第3回	実技概要・注意事項の説明を聞き、実習を安全に実施できるようになる
第4回	実技概要・注意事項の説明を聞き、実習を安全に実施できるようになる
第5回	実技概要・注意事項の説明を聞き、実習を安全に実施できるようになる
第6回	実技概要・注意事項の説明を聞き、実習を安全に実施できるようになる

2021年度　日本工学院専門学校	
電子・電気科／電気工事コース	
スポーツ実習２	
第7回	実技概要・注意事項の説明を聞き、実習を安全に実施できるようになる
第8回	実技概要・注意事項の説明を聞き、実習を安全に実施できるようになる
第9回	ゲレンデでのマナーを守り、安全に滑走できるようになる
第10回	ゲレンデでのマナーを守り、安全に滑走できるようになる